

美又公民館の取組（ふるさと郷育・家庭教育支援）

<p>【活動名】 【活動の主体・エリア】</p>	<p>カッパ伝説の干し大根づくり♪&昔ながらの臼と杵でもちつき♪ ～美又公民館エリアの地域住民と市内の親子～</p>
<p>【めあて・目標】</p>	<p>美又地区に伝わる「こうもん淵」の伝説にふれながら、地域の方が育てた「大根」を収穫し、カッパ伝説の干し大根を参加者でつくる体験と、昔ながらの杵と臼を使用してもちつきを行うことで異世代交流を行い、ふるさとへの関心を高める。</p>
<p>【子どもたちに身に付けさせたい力】</p>	<p>持続力、協力、ふるさと愛</p>
<p>日 時： 令和2年11月23日（月）9：30～13：00 場 所： 美又公民館 参加人数： 35名（内親子14名）</p> <p>美又地区では平成30年度の地域課題解決型公民館支援事業において「妖怪」をキーワードにしたことをきっかけに、【地域の魅力を発掘・再発見！】しようと妖怪プロジェクトを推進しています。</p> <p>今年度は、昨年、作成した「美又おさんぽ歩数マップ」に掲載の「こうもん淵」の伝説にふれながら、地域の方が育てた「大根」を収穫し、カッパ伝説の干し大根を参加者でつくる体験と、昔ながらの杵と臼を使用して、もちつき交流会を実施しました。</p> <p>今回は、県立大学生やそのOBも参加していただきました。大学生のうちの1人は、平成30年度の事業のスタート時に協力してくれた学生であり、この学生が他の学生に声をかけたことで新たなメンバーが参加することにつながりました。また、県立大学のOBの方も参加してくださったことで、この事業を通して先輩と後輩のつながりも生まれました。当日は、大学生が、子どもに手を貸して大根を抜く姿が印象的でした。</p> <p>また、干し大根づくりでは、地域の人に教わりながらお母さんやお父さんと一緒にワラに通したり、もちつきでは、交互に杵でついたり、全員でもちをмонで丸く整えたり、最後までできました。</p> <div data-bbox="903 562 1414 965" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="979 987 1414 1263" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="995 1249 1423 1370" data-label="Caption"> <p>子どもたちも冷たい水に手をつけ大根を洗いました。</p> </div> <div data-bbox="177 1496 576 1800" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="584 1496 999 1800" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1018 1496 1430 1800" data-label="Image"> </div>	
<p>講師ボランティア 関わった団体・ 組織・機関等</p>	<p>公民館運営推進委員 12名、 美又地区住民 2名 県立大学生 4名+ OB 1名</p>
<p>振り返り （良かったこと、 反省点 など）</p>	<p>残念ながら、今回は小学生の参加がありませんでしたが、美又地区以外からも幼児をつれた親子や大学生が参加していただき楽しく交流ができました。子どもたちも途中で投げ出すこともなく最後までやり遂げたことに感心しました。</p>